

報道関係者各位

リスティング広告の不正クリック診断サービスを開始
ー業界初、リスティング広告の不正クリックの有無を成果報酬型で診断ー

ソリューションベンダーの株式会社ジャスネット（東京都大田区 代表取締役社長 加藤 雄一）は、2010年7月よりリスティング広告の不正クリック診断サービスを開始しました。2010年4月にASPサービスを開始したアクセス解析ツール「X-log」を使って、診断を希望するユーザーのリスティング広告に不正クリックがあるかどうかを調査し、不正クリックがあった場合はユーザーに対応方法をアドバイスします。

【多くの広告がアービトラージサイトの被害に】

広告収入目的で作られたアービトラージサイトは、広告主が望まないサイトに広告が掲載されるだけでなく、そこでの広告クリックはほとんどコンバージョンに繋がらず、広告費だけが無駄に消耗される傾向にあります。不正クリック診断サービスでは、コンバージョンに繋がらないアービトラージサイトでの広告クリックがどれだけあるかを調査します。

【競合会社あるいは悪意のある第三者による多重クリック】

競合会社がライバル企業の広告費を無駄に消耗させ、自社が出稿した広告を上位に表示させる行為、あるいは特定の個人がクッキーを削除したり、IPを変更したりしながら繰り返し広告をクリックする行為があるかも調査します。

【不正クリックの広告費の払い戻し請求も】

不正クリック診断サービスの診断結果レポートは、Yahoo や Google などのリスティング広告会社に対し、不正クリックで費やされた広告費の払い戻し請求の根拠資料に使うことも出来ます。払い戻し請求はジャスネットがユーザーに代わり、無償で行うことも可能です。不正クリック診断サービスの料金は、リスティング広告会社から払い戻しがあった場合にのみ、払い戻し金額の50%となります。

【適正なリスティング広告の実現を目指します】

不正クリック対策専門のクリックフォレンジック社によれば、2010年第1四半期には、非英語圏での不正クリックが大幅に増えているとレポートしています。リスティング広告を出稿しているユーザーが、知らないうちに不正クリックの被害に遭っているケースが多く、日本のユーザーに対し、自ら出稿しているリスティング広告の適正管理の重要性を訴えかけていきます。

■ 会社概要

株式会社ジャスネット <http://www.jasnet.co.jp/> サービス紹介サイト：<http://x-log.jp/>

本社：東京都大田区大森北1-2-3 大森御幸ビル6F

代表取締役社長：加藤 雄一 設立：1998年6月15日

主要株主：(株)日本テクシード、キヤノンITソリューションズ(株)、ピー・シー・エー(株)

■ 本件に対する問い合わせ

広報担当 吹戸(ふきと)、植田(うえた)

電話：(03)6893-5155 FAX：(03)5753-5245